

RCC車両規定書

クラス共通車両規定

- * マツダ（ユーノス）ロードスター、NA/NB/NC型の車両において参加可能。
NA/NB型は4点以上のロールバーを必ず装着のこと。ファッションバーは不可。
NC型はロールバー不要。ただしロールバー非装着の場合オープンでの走行は不可
NBクーペはロールバーの必要無し。
- * 走行中の排気音量がナンバー付き車両は105db以内、ナンバー無し車両は120db以内に収まるよう効果的な消音装置を装着すること。
- * 危険な突起物を車体外側に装着しないこと。
- * バンパー、フェンダー、ドア、トランク、ガラスを取り外さないこと。
- * FRPドア又はカーボンドアは変更ドア側に強度の確保できる素材でサイドバーを装着のこと。可能な限りクロスバー又は2本以上のサイドバーを推奨
- * オイルキャッチタンク、消火器の装着を推奨。
- * 4点式以上のシートベルトとスポーツシート又はバケットシートを推奨
- * 競技専用タイヤの使用は不可(スリック・レインなど)
- * 市販ラジアルタイヤは同銘柄でコンパウンドの選択が出来ないタイヤとする。
また過去にコンパウンドの選択の出来たタイヤ及び【BS】RE480R.RE470R.RE461R(Kai).RE370【YH】A049.A039.A036.A034.A031【DL】D93J.86R.91R.73R.85R【Toyo】R881.08Rは市販ラジアルタイヤとして認めない。その他、海外メーカータイヤに付いてはエントリー時に事務局により協議決定します。

ノーマルクラス車両規定

ノーマルクラス車両規定概要

ノーマルECU/シングルスロットル/自然吸気/車両販売時装着と同エンジン/市販ラジアルタイヤ

ノーマルクラス車両規定詳細

- * ECUの変更及び改造不可。燃調コントローラー、エアフロコントローラー、点火時期補正装置等全てのサブコンピューターの装着不可、ROM書き換え不可（ROM交換を可能にする改造も不可）、レプリミット変更解除不可、エアフロセンサーの取り外し及び改造不可。
- * 過吸気装置の装着不可、NOS噴射装置の装着不可。
- * 独立スロットルの装着不可、社外品インテークマニホールドの装着不可、スロットル径の拡大加工は可。
- * インジェクターの変更及び改造不可、追加インジェクターの装着不可。
- * 燃料ポンプ、フューエルレギュレーターの変更及び改造不可。
- * オーバーホール時のピストン交換は純正品0.5mmオーバーサイズまでとする。
カムシャフト、タペット等の変更は可。
- * ダイレクトイグニッション、CDI、MDI等の点火強化装置装着不可。アーシング、プラグコード、プラグの変更は可。
- * ECUの誤認識を目的とする配線短絡や断線、センサー類の取り外し及び改造不可。
- * NA型へのNB型エンジン換装不可、B6エンジン搭載車へのBPエンジン換装不可。

- * E X マニホールド、マフラーの変更は可。
- * エアクリナーの取り外し不可。エアクリナーの材質及び形状変更は可。但し全ての吸入エアがエアクリナーを通過してエンジンに吸入されること。エアーバイパス通路の作成やエアクリナーボックス及びインテークパイプの穴明け等は禁止。
- * ラジエーターの変更、オイルクーラーの装着は可。
- * ブレーキ、ミッション、ファイナルギヤ、L S Dの変更は可。
- * S タイヤ、スリックタイヤ等競技用タイヤの装着不可。
- * ホイールベースの変更不可、車体全幅の変更は2 c mまで可。
- * M 2-1 0 0 1 及びM 2-1 0 2 8 にてノーマルクラスにエントリー可
- * N B 限定車ターボはノーマルでもあってもチューンドクラスへのエントリーとする。

チューンドクラス車両規定

チューンドクラス車両規定概要

マツダ同一系統エンジン/市販ラジアルタイヤ

チューンドクラス車両規定詳細

- * 車両販売時装着エンジンと同メーカー同一系統のエンジンを装着すること。
- * E C Uの変更、過吸気装置の装着、N O S 噴射装置の装着、独立スロットルの装着、ボアアップピストンへの交換等のエンジン改造が許される。
- * ダイレクトイグニッション、C D I、M D I 等の点火強化装置装着が許される。
- * N A 型へのN B 型エンジン換装、B 6 エンジン搭載車へのB P エンジン換装等が許される。
- * エアクリナーの取り外し可。
- * S タイヤ、スリックタイヤ等競技用タイヤの装着不可。
- * ホイールベースの変更不可、車体全幅の変更は5 c mまで可。

オープンクラス車両規定

オープンクラス車両規定概要

改造自由/市販S タイヤ

オープンクラス車両規定詳細

- * 車体、エンジン、駆動装置の変更及び改造自由。競技専用タイヤの装着不可。

以上の車両規定により表彰のクラス分けを行う。

レース前、レース後に関わらず主催者にて任意の車両に対し、部品の取り外し作業を伴う車検を行う場合がある。

車両規定に違反した参加者については主催者で協議の上、賞典外参加への変更や入賞を取り消す場合がある